

小児科診療

次号
予告

第87巻10号 (2024年10号)

つながる内分泌学 (古典的な内分泌学から多分野への新たな展開)

I. 現在から未来へつながる

- あらためて考える, ホルモンとは?長谷川 行 洋
大きく広がる, ホルモンの臨床有 安 大 典

II. 小児から成育につながる

- 新しい内分泌学1 新生児内分泌学とは?岩 永 甲午郎
新しい内分泌学2 AYA世代を考える丸 光 恵
新しい内分泌学3 プレコンセプションケアを考える羅 ことい・他

III. 多臓器につながる

- 実は内分泌臓器だった 腎臓1 (レニン)張 田 豊
実は内分泌臓器だった 腎臓2 (尿細管)
—腎尿細管におけるアルドステロン作用—安 達 昌 功
実は内分泌臓器だった 心臓 (HNP BNP)山 口 洋 平
実は内分泌臓器だった 脂肪組織 (アディポカイン)杉 本 哲
実は内分泌臓器だった 消化管川 井 正 信
実は内分泌臓器だった 骨 (オステオカルシン FGF23)長谷川 高 誠
実は内分泌臓器だった 脳 (オレキシン)船 戸 弘 正
実は内分泌臓器だった 脳 (オキシトシン)菊 水 健 史

IV. 先端医療につながる

- 再生医療1: 臍ペーテ細胞長 船 健 二・他
再生医療2: 生殖細胞林 克 彦
核酸医薬1: アンチセンス核酸中 山 東 城
核酸医薬2: RNA アプタマー薬木 村 武 司